

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年 7月24日更新

|         |  |    |                   |    |                                   |   |                                    |       |
|---------|--|----|-------------------|----|-----------------------------------|---|------------------------------------|-------|
| 事務事業名   | みどり館維持管理事業   |    |                   |    | <input type="checkbox"/> マニフェスト関連 | <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連   | <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連 |       |
| 総合計画    | 政策   | 4  | みんな元気で笑顔あふれるまちづくり |    | 所属部                               | 健康福祉部   | 課長名                                | 安武 祐次 |
| 体系      | 施策   | 16 | 高齢者の自立と社会参加の促進    |    | 所属課                               | 高齢者支援課  | 担当者名                               | 米澤 伸仁 |
|         | 基本事業   | 47 | 高齢者の社会参加の促進       |    | 所属班                               | 高齢者保険班  | (内線)                               | 2142  |
| 予算科目    | 会計一般   | 款3 | 項1                | 目5 | 事業連番10433                         | 法令根拠  | 合志市福祉センターみどり館条例・同施行規則 指定管理協定書・年度協  |       |
| 終了、開始年度 | <input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始 |    |                   |    | 事業期間                              | <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度) |                                    |       |
|         |  |    |                   |    |                                   |   | 成果優先度評価結果                          | : ⑫   |
|         |  |    |                   |    |                                   |   | コスト削減優先度評価結果                       | : ③   |

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

|   |   |
|---|---|
| 【事業の内容】                                     | <p>○平成14年4月 保健福祉及び健康の増進並びに教養文化の向上を図るための施設して開館した。以来、入浴施設・多目的室を中心に市民の教養娯楽施設として、また一般高齢者デイサービス(閉じこもり予防)事業やがん検診会場として、さらに周辺地域住民の公民館として利用されている。</p> <p>○平成18年9月 指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始(第1期:平成18年9月~平成21年9月)</p> <p>○平成21年5月~22年3月 温泉源からレジオネラ菌が検出されたため温泉管の切離し工事を行い温泉水の利用を止めた。この間休館した。</p> <p>○平成21年10月 第2期(平成21年10月~平成24年3月)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p> <p>○平成23年4月 入館(入浴)料金の市内200円を100円に引下げた。*市外400円、その他の室の使用料は据置き。</p> <p>○平成24年4月 第3期(平成24~28年度)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p> |
| (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)                    |   |
| 【業務の流れ】                                     | <p>【管理】○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法) ○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けての管理運営状況確認) ○50万円を超える修繕費負担等の協議 ○指定管理料の支払(四半期毎)</p> <p>【指定】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部一議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配付、募集説明会、申請書審査) ○選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定 ○指定管理基本協定の作成・締結</p>   |
| 【業務の流れ】                                     |   |
| 【主な予算費目】                                    | 委託料(指定管理料)、使用料及び賃借料(カラオケ機器賃借料)  |
| 【意見や要望】                                     | 指定管理者は公募により選定すべきとの意見がある。  |
| 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? |   |

1 現状把握の部(DO、PLAN)

|   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| (1) 事務事業の目的と指標  | 新規・拡充区分:                            |
| ① 手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)   | 26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)        |
| ○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法) ○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けての管理運営状況確認) ○50万円を超える修繕費負担等の協議 ○指定管理料の支払(四半期毎) | 25年度と同じ                             |
| ① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)   | (単位) 予算の主な増減の理由                     |
| → ア: 指定管理料  | 千円 カラオケ機器賃借料の増(H26.4.1から消費税率が8%となる) |
| イ:  |                                     |
| ② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等  | ② 対象指標(対象の大きさを表す指標)                 |
| 市民(利用者)   | (単位)                                |
|   | → ア: 利用者数                           |
|   | イ: 人                                |
| ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)   | ③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)                 |
| 不都合なく安全に利用してもらう   | (単位)                                |
|   | → ア: 施設・サービス等について満足と答えた割合           |
|   | イ: %                                |
| *③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠  |                                     |
| 利用者アンケート(施設・サービスに対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。全ての利用者に満足していただきたいと考え100%に設定した。                                   |                                     |
| 総トータルコスト<br>全体計画<br>~ 年度<br>0   |                                     |

| (2) 各指標・総事業費の推移 |      | 単位           | 23年度実績(決算) | 24年度実績(決算) | 25年度目標(当初予算) | 25年度実績(決算) | 26年度目標(当初予算) | 27年度予定 | 28年度見込 | 29年度見込 |        |
|-----------------|------|--------------|------------|------------|--------------|------------|--------------|--------|--------|--------|--------|
| ① 活動指標          | ア    | 千円           | 21,500     | 21,500     | 21,500       | 21,500     | 21,500       | 21,500 | 21,500 | 21,500 |        |
|                 | イ    |              |            |            |              |            |              |        |        |        |        |
| ② 対象指標          | ア    | 人            | 28,237     | 30,380     | 24,000       | 33,595     | 35,000       | 35,000 | 35,000 | 35,000 |        |
|                 | イ    |              |            |            |              |            |              |        |        |        |        |
| ③ 成果指標          | ア    | %            | 98.1       | 99.2       | 100          | 98.6       | 100          | 100    | 100    | 100    |        |
|                 | イ    |              |            |            |              |            |              |        |        |        |        |
| 投資入費量           | 財源内訳 | 国庫支出金        | 千円         |            |              |            |              |        |        |        |        |
|                 |      | 都道府県支出金      | 千円         |            |              |            |              |        |        |        |        |
|                 |      | 地方債          | 千円         |            |              |            |              |        |        |        |        |
|                 |      | その他          | 千円         |            |              |            |              |        |        |        |        |
|                 |      | 繰入金          | 千円         |            |              |            |              |        |        |        |        |
|                 | 総計   | 一般財源         | 千円         | 21,902     | 21,657       | 21,657     | 21,657       | 21,662 | 21,657 | 21,657 | 21,657 |
|                 |      | (A) 事業費計     | 千円         | 21,902     | 21,657       | 21,657     | 21,657       | 21,662 | 21,657 | 21,657 | 21,657 |
|                 |      | (A)のうち指定経費   | 千円         | 0          | 0            | 0          | 0            | 0      | 0      | 0      | 0      |
|                 |      | (A)のうち時間外、特勤 | 千円         | 0          | 0            | 0          | 0            | 0      | 0      | 0      | 0      |
|                 |      | (B) 人件費計     | 千円         | 1,070      | 162          | 325        | 478          | 366    | 366    | 610    | 366    |
| トータルコスト(A)+(B)  | 千円   | 22,972       | 21,819     | 21,982     | 22,135       | 22,028     | 22,023       | 22,267 | 22,023 |        |        |

|       |            |     |       |     |        |
|-------|------------|-----|-------|-----|--------|
| 事務事業名 | みどり館維持管理事業 | 所属部 | 健康福祉部 | 所属課 | 高齢者支援課 |
|-------|------------|-----|-------|-----|--------|

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

|         |   |  |
|---------|---|--|
| 目標達成度評価 | ①25年度目標達成度評価<br>事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？  | <input type="checkbox"/> 達成した<br><input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】利用者アンケートでは、「従業員の接客対応」「休館日・利用時間の設定」「料金設定」の事項において、不満足な点の指摘をいただいている。  |
|         | ②26年度目標達成見込み<br>事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？   | <input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】指定管理者においては、不満足と指摘いただいた事項の内容を確認し、適切に対応することとしている。<br><input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】   |
| 有効性評価   | ③成果の向上余地<br>次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？  | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】指定管理者による従業者への接客教育や日々の施設・設備点検等により、上位の満足度へ上げることができる。<br><input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】  |
|         | ④類似事業との統廃合・連携の可能性<br>目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】<br><input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】<br><input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】<br><input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】指定管理者は市委託事業であるデイサービス業務を当館で実施しており、現状での指定管理者制度による管理運営以外に手段がない。 |
| 効率性評価   | ⑤事業費の削減余地<br>成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)   | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】<br><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】施設使用料収入は、約2,422千円(対前年比+389千円)と増加してはいるが、単年度収支は△1,378千円であり、指定管理料を削減するまでには到らない。  |
|         | ⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地<br>やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)             | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】<br><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】指定管理者を導入しており、直営と比べると業務時間においては削減されている。   |
| 公平性評価   | ⑦受益機会・費用負担の適正化余地<br>事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？                            | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】<br><input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】市民が利用する公共施設であり、公平・公正である。  |
|         | ⑧行政の役割分担の適正化<br>事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？                            | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】<br><input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】市の所有施設であり、市民共通の利用施設として指定管理者制度により管理運営しており、適正である。   |

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

|   |
|---|
| <p>施設の設置目的に沿った運営がなされ、レジオネラ菌の発生や利用者の重大な事故もなく良好な運営状況である。有料利用者数24,811人(対前年比+3,147人)、施設利用料金収入2,422,300円(同+388,500円)と増加している。利用者調査(アンケート)回答数81件(同-12件)であった。引き続き多くの回答を得ることができるようアンケートの方法に工夫が必要である。光熱水費が増加している。燃料費単価の値上がりの影響が大きい、利用者あたり使用量も増加傾向となっている。</p> <p>カラオケ利用に対する苦情への対応により、現在は落ち着いた状態を保っている。</p> |
|---|

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

|  |  |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |   |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
|--|--|----|----|-----|--|--|----|----|----|----|----|--|---|--|----|--|--|--|----|--|--|--|
| <p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)<br/> <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)<br/> <input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> | <p>(2) 改革・改善による期待成果<br/>(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> |    |    | コスト |  |  | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上 |  | ○ |  | 維持 |  |  |  | 低下 |  |  |  |
|  |  |    |    | コスト |  |  |    |    |    |    |    |  |   |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
|  |  | 削減 | 維持 | 増加  |  |  |    |    |    |    |    |  |   |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
| 成果   | 向上   |    | ○  |     |  |  |    |    |    |    |    |  |   |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
|  | 維持   |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |   |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
|  | 低下   |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |   |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
| (3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策   |  |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |   |  |    |  |  |  |    |  |  |  |